

表 3373 使用透析液の種類 治療方法(新分類)別(腹膜透析患者)

治療方法 (新分類)	1.5%液のみ	1.5%液と2.5%液の併用	2.5%液のみ	4.25%液のみ(イコデキストリンなし)	イコデキストリン単独(ブドウ糖使用なし)	1.5%+イコデキストリン	1.5%+2.5%+イコデキストリン	2.5%+イコデキストリン	4.25%液+イコデキストリン	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD)	1,129	419	85	5	47	818	333	275	6	3,117	6	1,779	4,902
(%)	(36.2)	(13.4)	(2.7)	(0.2)	(1.5)	(26.2)	(10.7)	(8.8)	(0.2)	(100.0)			
腹膜透析 (APD)	841	222	74	7	7	415	166	135	4	1,871	3	901	2,775
(%)	(44.9)	(11.9)	(4.0)	(0.4)	(0.4)	(22.2)	(8.9)	(7.2)	(0.2)	(100.0)			
腹膜透析 (CCPD)	195	102	23	1	2	196	139	76	1	735	1	356	1,092
(%)	(26.5)	(13.9)	(3.1)	(0.1)	(0.3)	(26.7)	(18.9)	(10.3)	(0.1)	(100.0)			
合計	2,165	743	182	13	56	1,429	638	486	11	5,723	10	3,036	8,769
(%)	(37.8)	(13.0)	(3.2)	(0.2)	(1.0)	(25.0)	(11.1)	(8.5)	(0.2)	(100.0)			
記載なし													
(%)													
総計	2,165	743	182	13	56	1,429	638	486	11	5,723	10	3,036	8,769
(%)	(37.8)	(13.0)	(3.2)	(0.2)	(1.0)	(25.0)	(11.1)	(8.5)	(0.2)	(100.0)			

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。
*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの
(C)Japanese Society for Dialysis Therapy
2015年調査